

# JAOS OVER FENDER type-S Installation Instructions

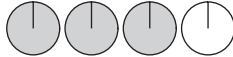
Vehicle Application  
TOYOTA LAND CRUISER 21.08- ( JA300W )

このたびは JAOS オーバーフェンダー type-S をお買い上げいただきまことにありがとうございます。  
本書はオーバーフェンダー type-S を取り付ける場合の要領と取り扱いについて記載しています。

取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

< 作業後は本書を製品の使用者様にお渡ししていただき、使用者様は本書を大切に保管してください。 >

取付参考時間  
INSTALLATION TIME



約 3.0 時間  
3.0-hours

必要工具  
TOOL

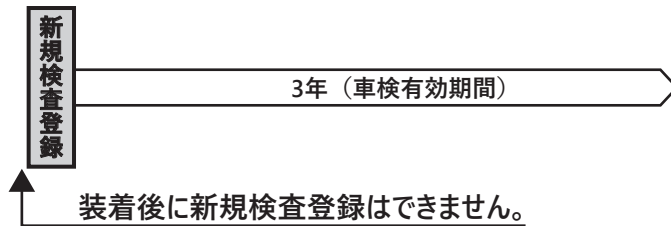
プラスドライバー  
クリップクランプツール  
ドリル (3mm、5mm、8mm)  
精密丸やすり  
マーカーペン  
マスキングテープ、養生テープ

作業難度  
SKILL LEVEL

- |   |            |                      |
|---|------------|----------------------|
| ① | パーツ交換 / 取付 | Easy                 |
| ② | 車体加工あり     | Moderately Easy      |
| ③ | 専門知識が必要    | Moderately Difficult |
| ④ | 分解整備       | Difficult            |

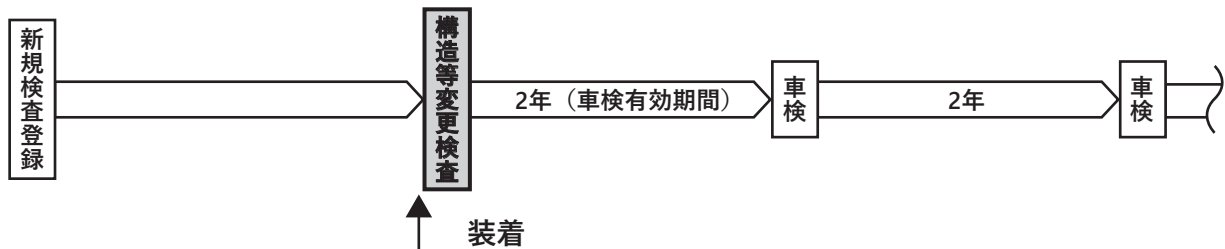
本商品は装着後に車幅が変更となるため、構造等変更検査が必要となります。

① 本商品は登録前に装着して新規登録はできません。



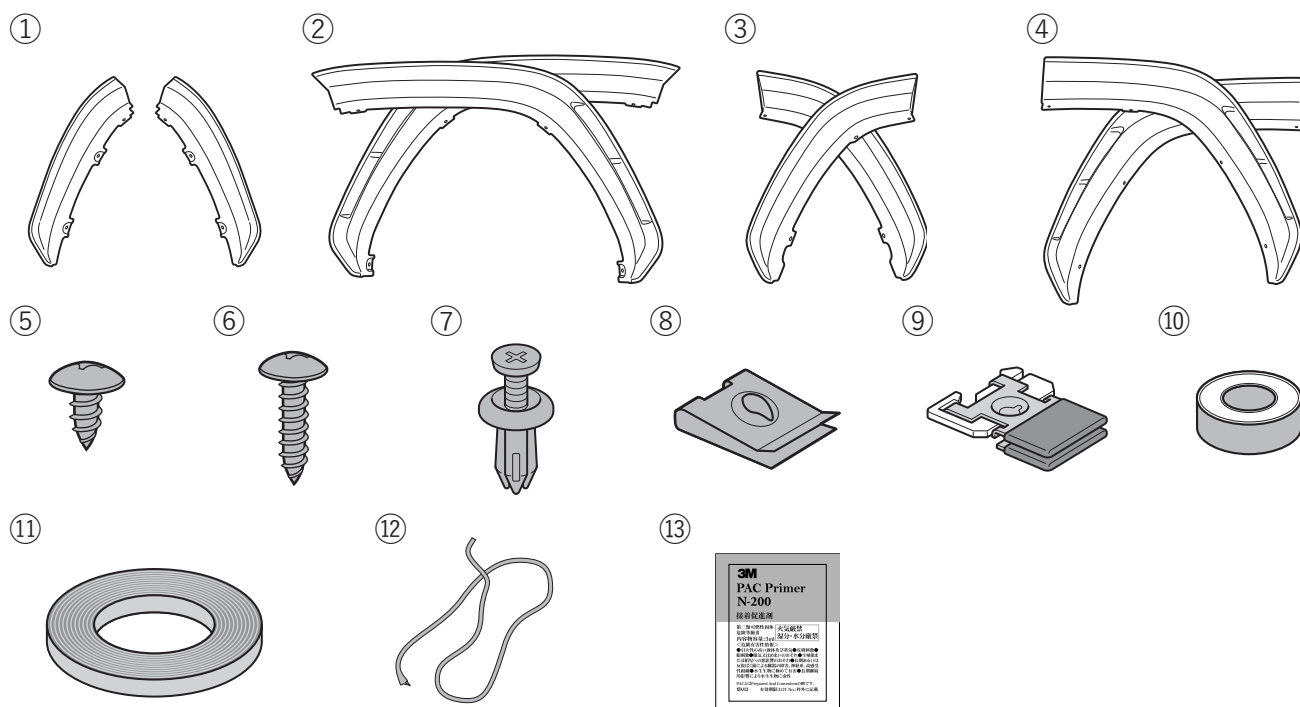
② 登録後に装着した場合・・・指定外部品であるため構造等変更検査が必要です。

検査後の有効期間は、車検有効期間日数にかかわらず、検査日より2年です。  
また、支払い済みの自動車重量税の還付はなく、新たに自動車重量税が2年分必要となります。



■ ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

## 部品構成



構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY	構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY
① オーバーフェンダー本体 (F バンパー / 左右) OVER FENDER (FRONT BUMPER LH/RH)	各 1	⑧ スピードナット SPEED NUT	2
② オーバーフェンダー本体 (F フェンダー / 左右) OVER FENDER (FRONT FENDER LH/RH)	各 1	⑨ J ナット (樹脂付き) J NUT	8
③ オーバーフェンダー本体 (R ドア / 左右) OVER FENDER (REAR DOOR LH/RH)	各 1	⑩ ゴムスペーサー (5mm) RUBBER SPACER	2
④ オーバーフェンダー本体 (R フェンダー / 左右) OVER FENDER (REAR FENDER LH/RH)	各 1	⑪ 両面テープ DOUBLE-SIDED TAPE	1
⑤ タッピングスクリュー A(M6-12) TAPPING SCREW A	8	⑫ エンドモール END MOLDING	1
⑥ タッピングスクリュー B(M5-20) TAPPING SCREW B	2	⑬ PAC プライマー PAC PRIMER	1
⑦ プッシュリベット PUSH RIVET	6		

## 未塗装品の塗装について



**注意** 塗装前には必ず取り付け確認を行ってください。  
塗装後の製品交換は、お受けしかねますのでご了承ください。

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行う。
2. サンドペーパー処理・プライマー塗装を行う。
3. 上塗り塗装を行う。
4. 乾燥させる。



**注意** 本製品を塗装する際は乾燥温度を 70℃以下で行ってください。  
乾燥温度を 70℃以上に上げると製品に変形や割れが発生しますので  
十分注意してください。  
強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定してください。

オーバーフェンダー本体① (F バンパー / 左右)

オーバーフェンダー本体② (F フェンダー / 左右)

オーバーフェンダー本体③ (R ドア / 左右)

オーバーフェンダー本体④ (R フェンダー / 左右) を塗装してください。

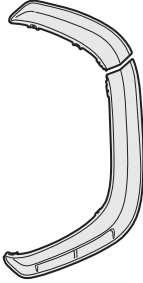
# 取り付け位置の確認

※○の数字は本書の構成部品番号です。

オーバーフェンダー本体① (Fバンパー / 左)

製品識別番号

ZX : JAOS > ABS < 051ZX-OF5  
GR SPORT : JAOS > ABS < 052GRS-OF5  
VX,AX,GX : JAOS > ABS < 053STD-OF5



オーバーフェンダー本体② (Fフェンダー / 左)  
※ZX / GR SPORT / VX,AX,GX共通

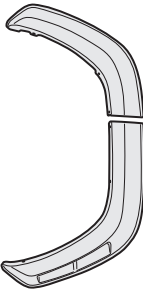
製品識別番号

JAOS > ABS < 051-OF6

オーバーフェンダー本体③ (Rドア / 左)  
※ZX / GR SPORT / VX,AX,GX共通

製品識別番号

JAOS > ABS < 051-OF7



オーバーフェンダー本体④ (Rフェンダー / 左)

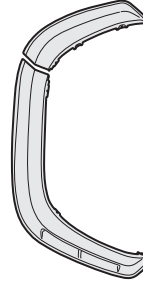
製品識別番号

ZX : JAOS > ABS < 051ZX-OF8  
GR SPORT : JAOS > ABS < 052GRS-OF8  
VX,AX,GX : JAOS > ABS < 053STD-OF8

オーバーフェンダー本体① (Fバンパー / 右)

製品識別番号

ZX : JAOS > ABS < 051ZX-OF1  
GR SPORT : JAOS > ABS < 052GRS-OF1  
VX,AX,GX : JAOS > ABS < 053STD-OF1



オーバーフェンダー本体② (Fフェンダー / 右)  
※ZX / GR SPORT / VX,AX,GX共通

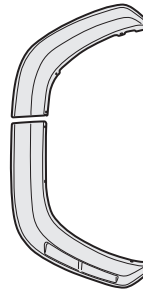
製品識別番号

JAOS > ABS < 051-OF2

オーバーフェンダー本体③ (Rドア / 右)  
※ZX / GR SPORT / VX,AX,GX共通

製品識別番号

JAOS > ABS < 051-OF3



オーバーフェンダー本体④ (Rフェンダー / 右)

製品識別番号

ZX : JAOS > ABS < 051ZX-OF4  
GR SPORT : JAOS > ABS < 052GRS-OF4  
VX,AX,GX : JAOS > ABS < 053STD-OF4

# 取り付け要領

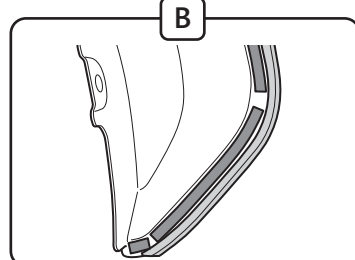
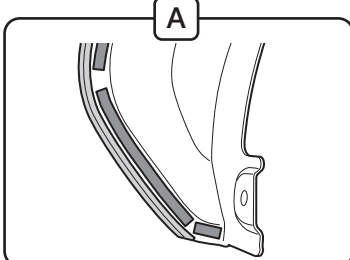
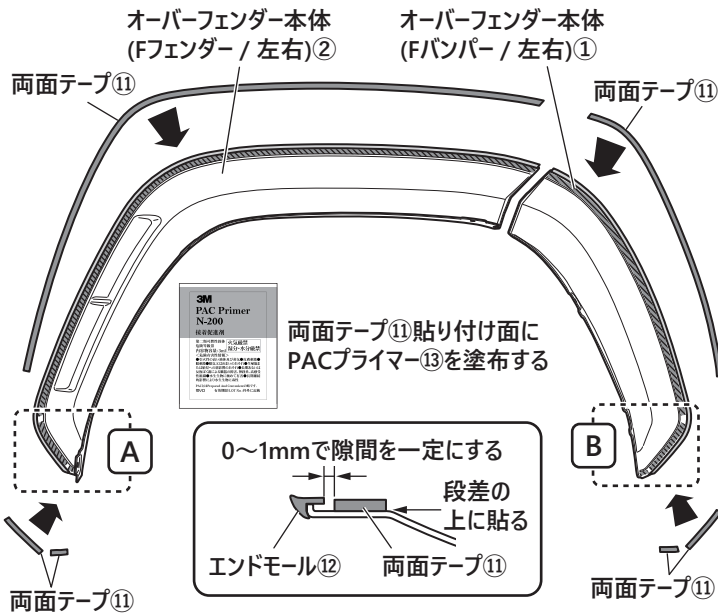
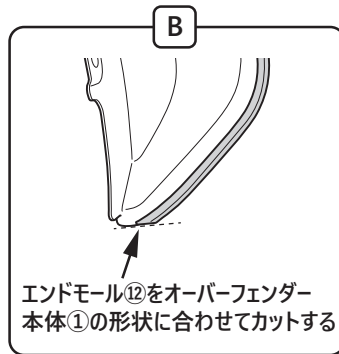
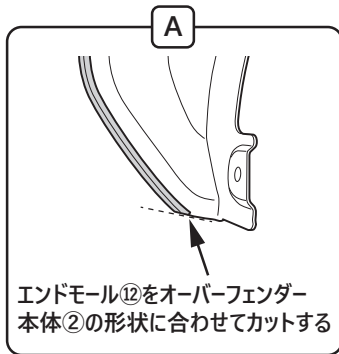
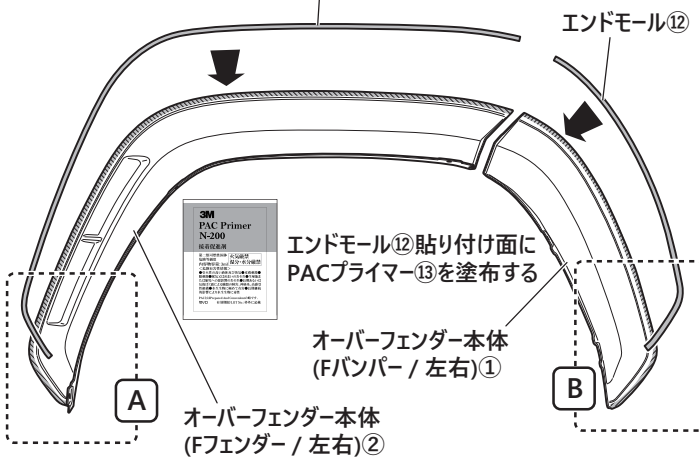
※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー、●数字は作業の順番を示しています。

## 1. 製品の取り付け準備

フロント側

LH図示 ※RHも同様

エンドモール⑫



- 図のようにオーバーフェンダー本体 (Fバンパー / 左右) ①とオーバーフェンダー本体 (Fフェンダー / 左右) ②のエンドモール⑫貼り付け面に PAC プライマー⑬を塗布します。  
※ PAC プライマー使用上の注意については、付属の説明書をご覧ください。
- 図を参照し、エンドモール⑫を貼り付けます。

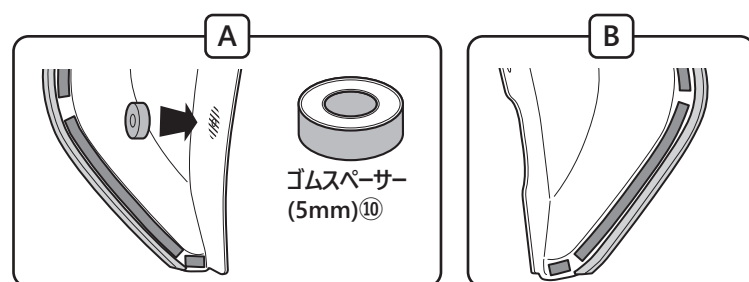
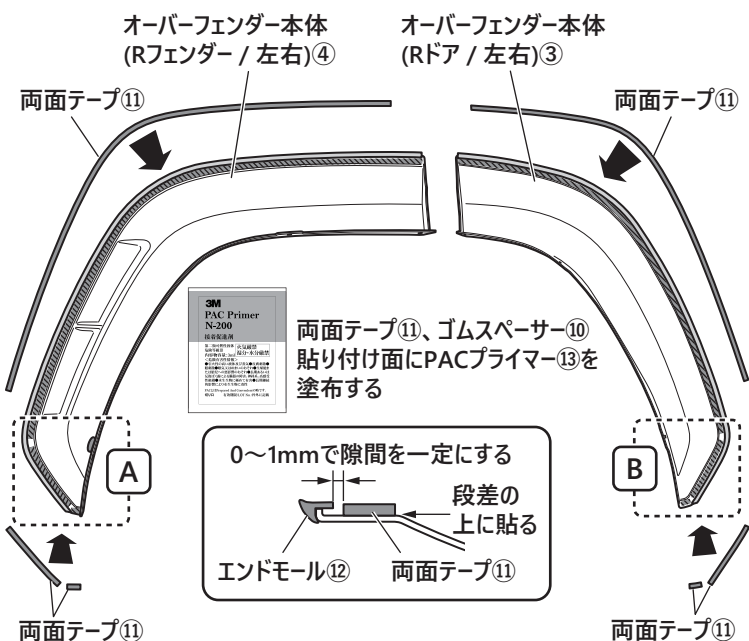
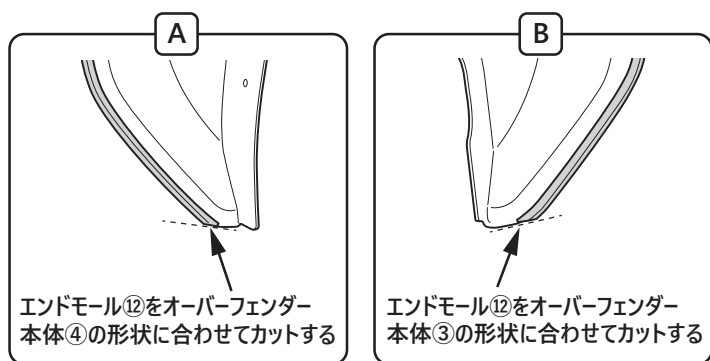
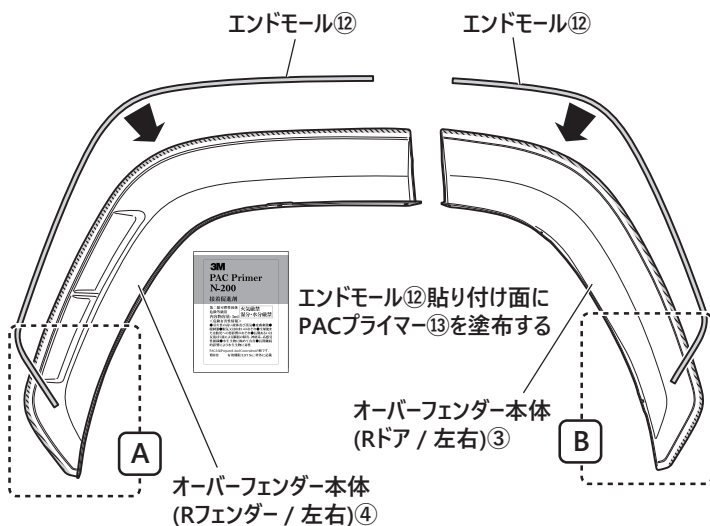
**!** 注意 PAC プライマーはあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。

- 図のようにオーバーフェンダー本体 (Fバンパー / 左右) ①とオーバーフェンダー本体 (Fフェンダー / 左右) ②の両面テープ⑪貼り付け面に PAC プライマー⑬を塗布します。  
※ PAC プライマー使用上の注意については、付属の説明書をご覧ください。
- 図を参照し、両面テープ⑪を貼り付けます。

**!** 注意 PAC プライマーはあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。

リヤ側

LH図示 ※RHも同様



• 図のようにオーバーフェンダー本体 (Rドア/左右) ③とオーバーフェンダー本体 (Rフェンダー/左右) ④のエンドモール⑫貼り付け面に PAC プライマー⑬を塗布します。

※ PAC プライマー使用上の注意については、付属の説明書をご覧ください。

• 図を参照し、エンドモール⑫を貼り付けます。

**⚠ 注意** PAC プライマーはあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。

• 図のようにオーバーフェンダー本体 (Rドア/左右) ③とオーバーフェンダー本体 (Rフェンダー/左右) ④の両面テープ⑪貼り付け面、ゴムスペーサー (5mm) ⑩貼り付け面に PAC プライマー⑬を塗布します。

※ PAC プライマー使用上の注意については、付属の説明書をご覧ください。

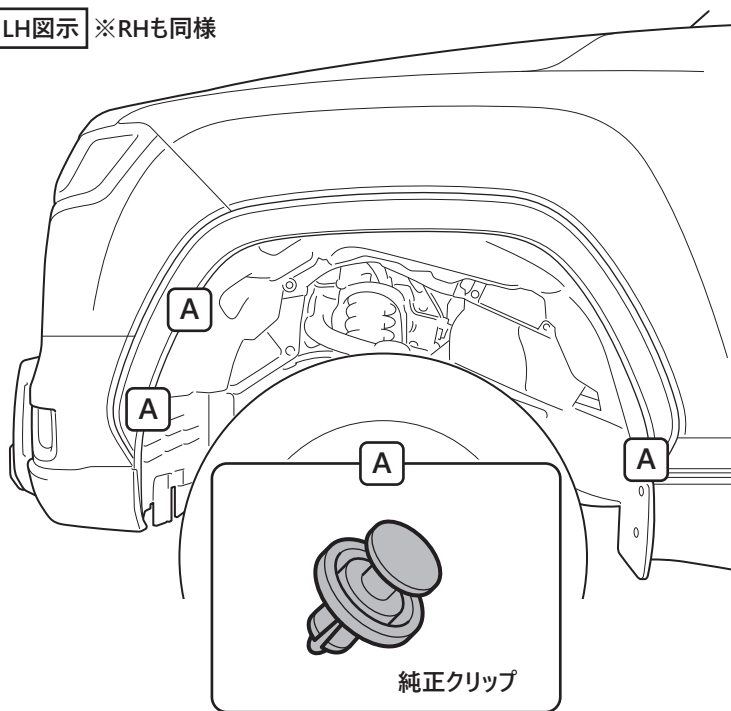
• 図を参照し、両面テープ⑪を貼り付けます。

• 図を参照し、オーバーフェンダー本体 (Rフェンダー/左右) ④の裏側から穴に合わせてゴムスペーサー (5mm) ⑩を貼り付けます。

**⚠ 注意** PAC プライマーはあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。

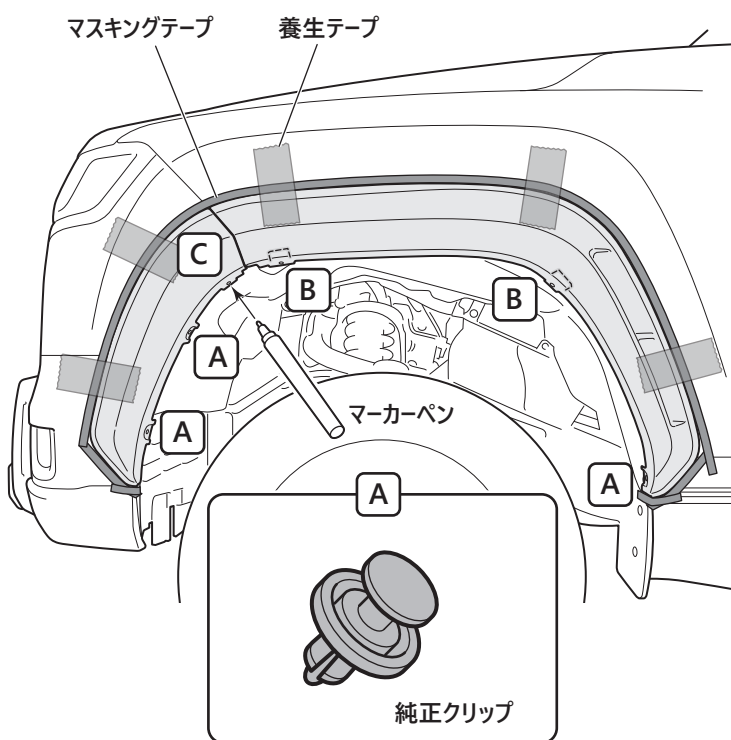
## 2. フロント側の取り付け準備

LH図示 ※RHも同様



- 図 A の 3 箇所から純正クリップを取り外します。

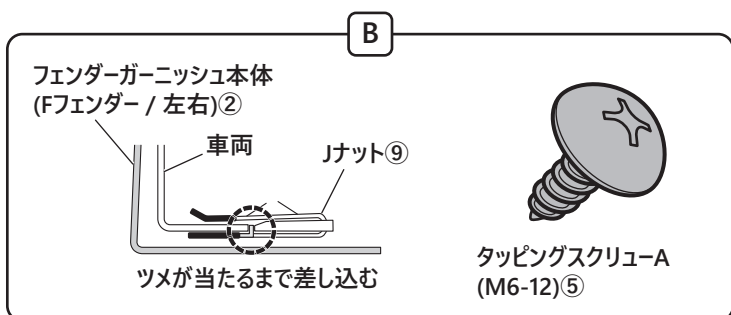
**アドバイス** 取り外した純正クリップは再使用しますので、紛失ないように保管してください。

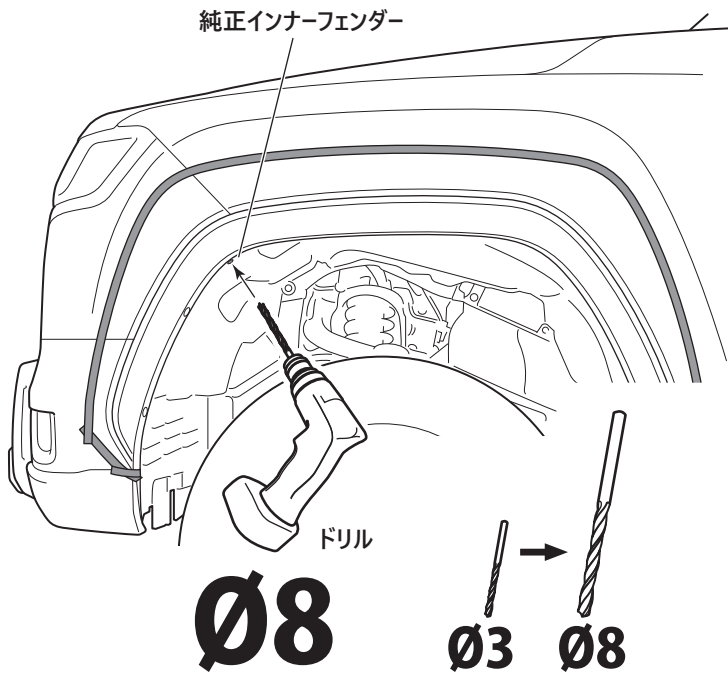


- オーバーフェンダー本体 (F バンパー / 左右) ①とオーバーフェンダー本体 (F フェンダー / 左右) ②を車両にあげ、養生テープで固定します。
- 図 A の 3 箇所を純正クリップで固定します。
- 図 B の穴位置 2 箇所に合わせて J ナット⑨を車両側に取り付け、タッピングスクリュー A ⑤で仮締めします。

**アドバイス** 円弧、意匠面を必ず揃えてください。

- 取り付け位置をマスキングテープで図のようにマーキングします。
- オーバーフェンダー本体 (F バンパー / 左右) ①図 C の穴位置を純正インナーフェンダーにマーカーペンでマーキングします。
- オーバーフェンダー本体 (F バンパー / 左右) ①とオーバーフェンダー本体 (F フェンダー / 左右) ②を取り外します。



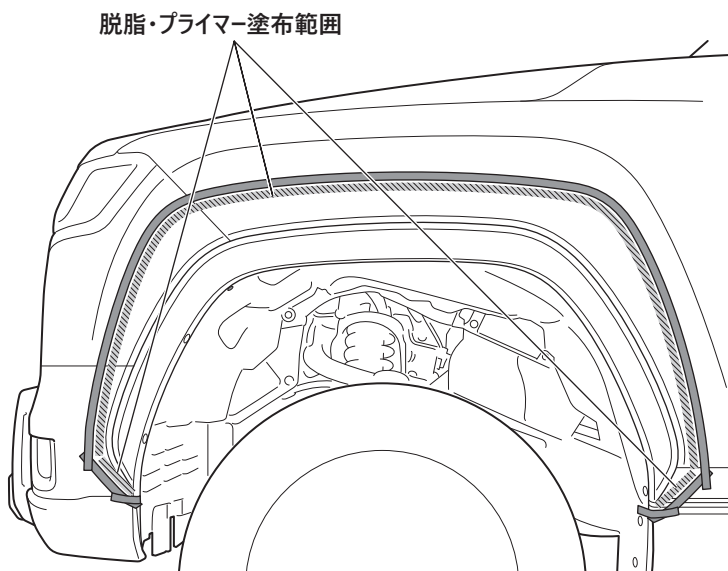


- 図を参照し、純正インナーフェンダーへマーキングした穴位置にドリルで Ø3 で下穴をあけ、最後に Ø8 の本穴をあけます。

**⚠ 注意** 穴あけ加工は車体を損傷しないよう十分に注意をしながら行ってください。

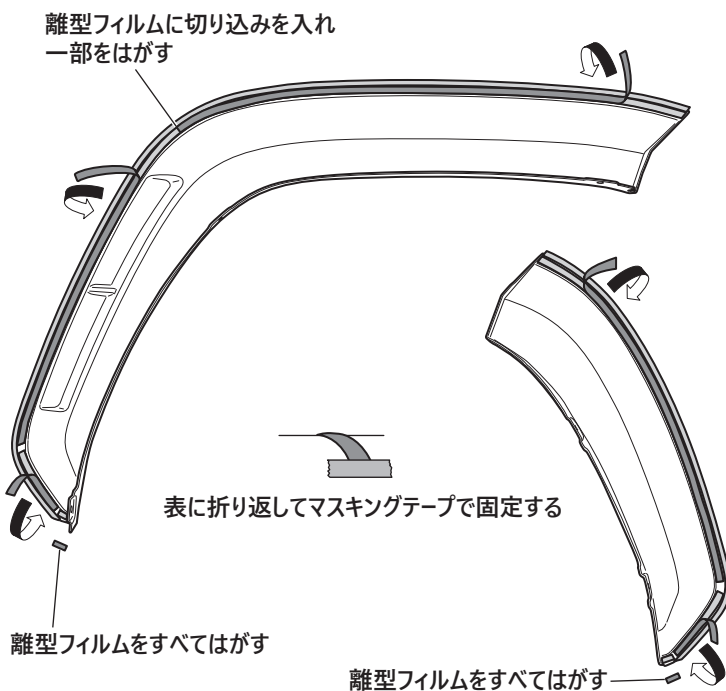
**👉 アドバイス** この穴はタッピングスクルー A ⑤の逃げ穴となります。

- 丸やすりで穴のふちにできたバリを取り除きます。



- 両面テープ⑪の接着面（斜線部）を脱脂 / 洗浄し、同じ箇所 PAC プライマー⑬を塗布します。

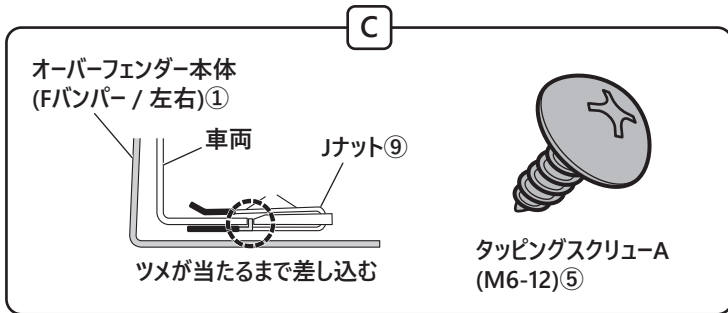
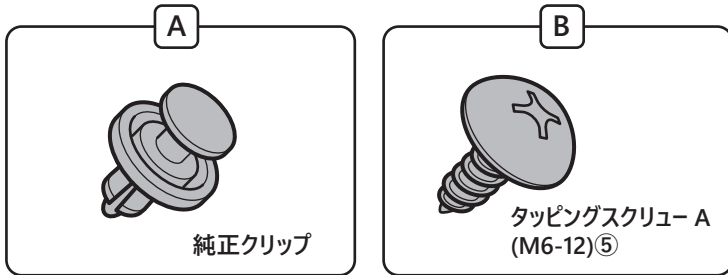
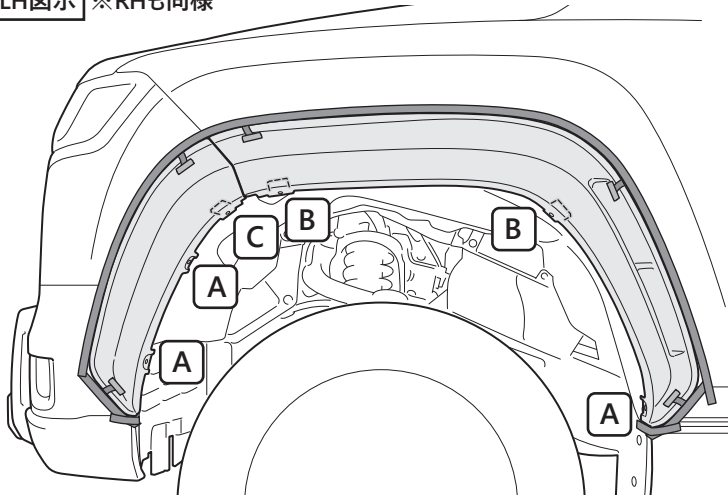
**⚠ 注意** PAC プライマー⑬はあとでリヤ側の作業にも使用するため、捨てずに保管してください。



- 図のように両面テープ⑪の離型フィルムを一部はがし、表面に折り返してマスキングテープなどで貼り付けます。

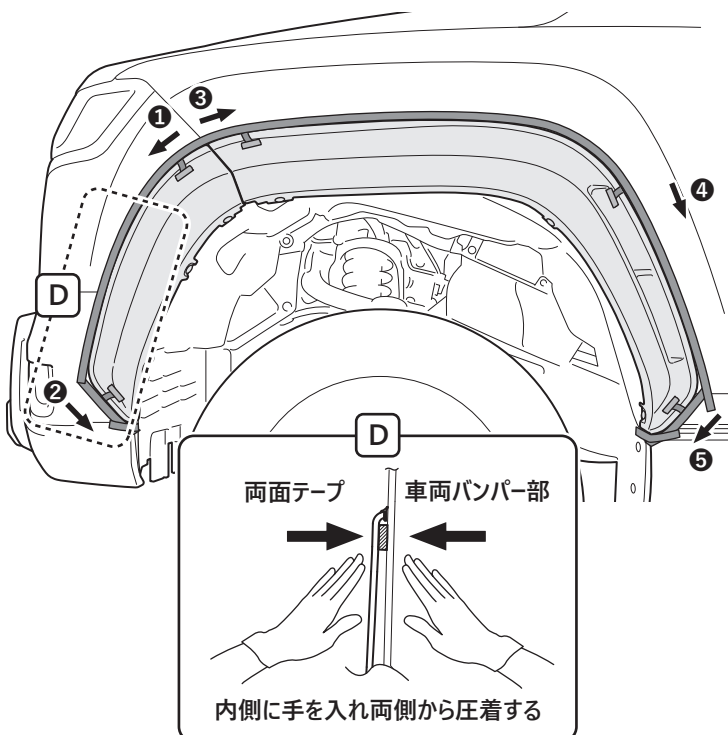
### 3. フロント側の取り付け

LH図示 ※RHも同様



- オーバーフェンダー本体 (Fバンパー / 左右) ①とオーバーフェンダー本体 (Fフェンダー / 左右) ②を車両にあてがい、図 A の 3 箇所を純正クリップで固定します。
- 図 B の 2 箇所をタッピングスクリュー A ⑤で仮締めします。
- 図 C の穴位置に合わせて Jナット⑨を車両側に取り付け、タッピングスクリュー A ⑤で仮締めします。

👉アドバイス 円弧、意匠面を必ず揃えてください。



- 上下左右のバランス、隙、穴位置などのズレがないことを確認し、折り返した両面テープ⑪の離型フィルムを図の順に引き抜きながら圧着します (①～⑤)。
- すべてのマスキングテープをはがします。
- 仮締め部を本締めします。

👉アドバイス 両面テープは気温が 15°C 以下になると接着力が低下します。気温が低い場合は、作業前に両面テープ及び被接触面をドライヤー等であたためてから作業を行ってください。

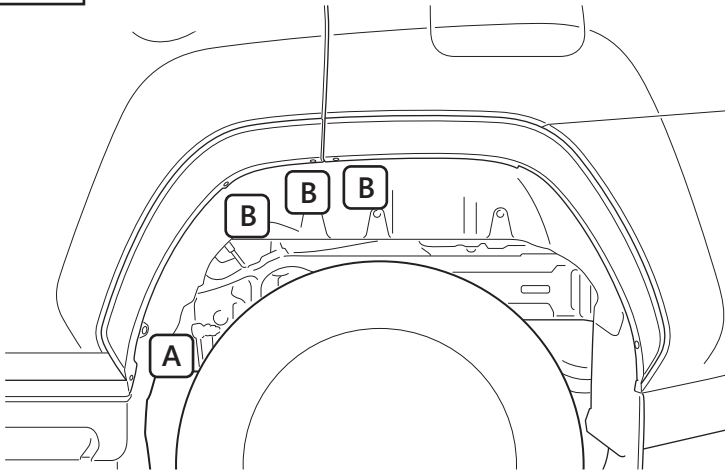
👉アドバイス 両面テープの圧着は 49N・m(5kgf/cm<sup>2</sup>) 以上で行ってください。

👉アドバイス 取り付け完了後、3時間程度は強い力をかけたり水に濡れない様に注意してください。両面テープのはがれや取り付け部分に隙間が発生する可能性があります。

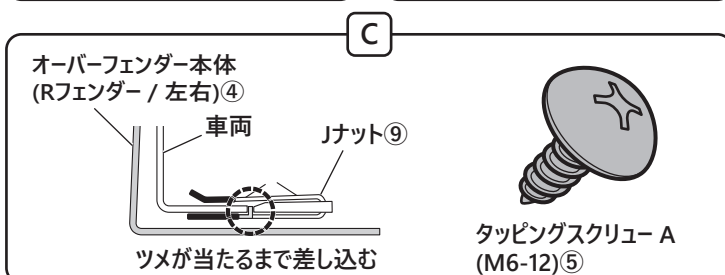
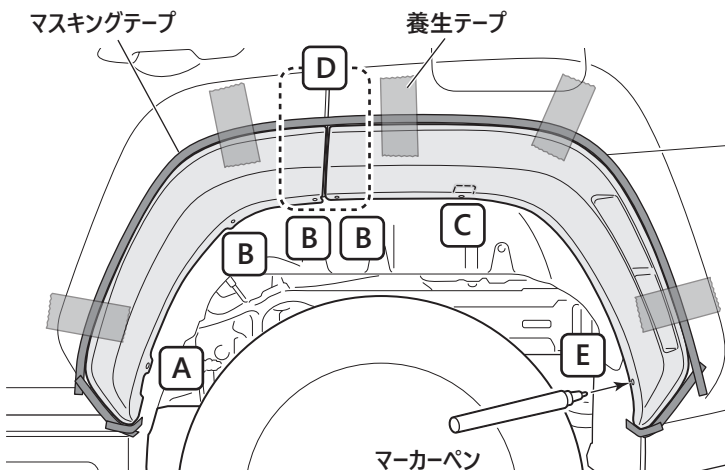


## 4. リヤ側の取り付け準備

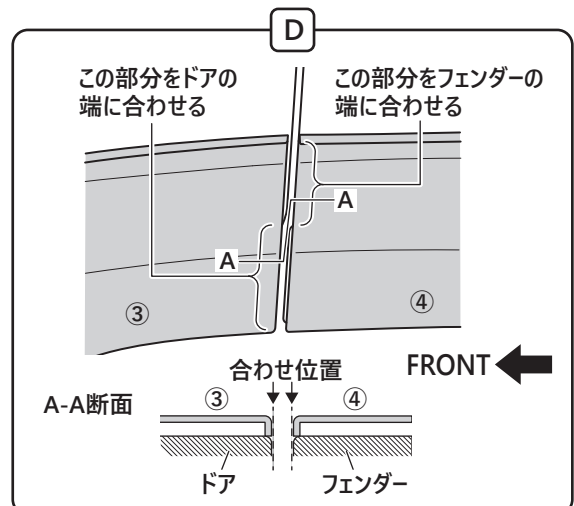
LH図示 ※RHも同様

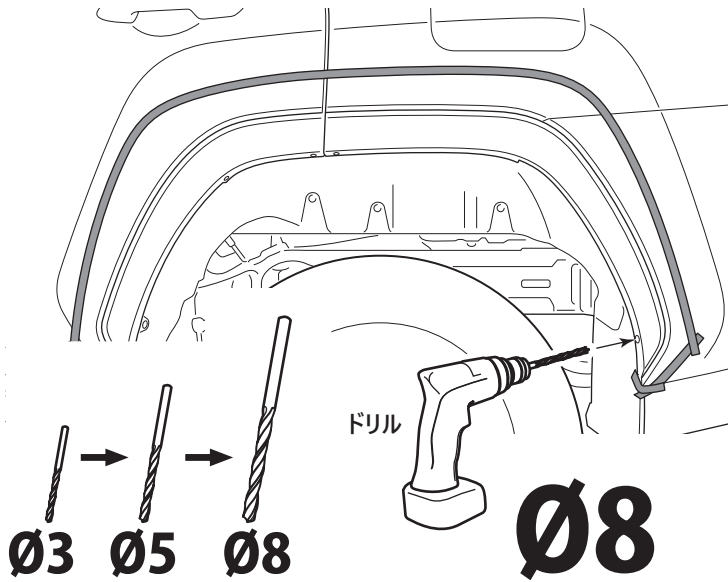


- 図 A の箇所から純正スクリーンを取り外します。  
**アドバイス** 取り外した純正スクリーンは再使用しますので、紛失しないように保管してください。
- 図 B の 3 箇所から純正クリップを取り外します。  
**アドバイス** 取り外した純正クリップは使用しません。大切に保管してください。



- オーバーフェンダー本体 (R ドア / 左右) ③とオーバーフェンダー本体 (R フェンダー / 左右) ④を車両にあてがい、養生テープで固定します。
- 図 A の箇所を純正スクリーンで仮締めします。
- 図 B の 3 箇所をプッシュリベット⑦で固定します。
- 図 C の穴位置に合わせてナット⑨を車両側に取り付け、タッピングスクリーン A ⑤で仮締めします。  
**アドバイス** 図 D の箇所、円弧、意匠面を必ず揃えてください。
- 取り付け位置をマスキングテープで図のようにマーキングします。
- オーバーフェンダー本体 (R フェンダー / 左右) ④図 E の穴位置をマーカーペンでマーキングします。
- オーバーフェンダー本体 (R ドア / 左右) ③とオーバーフェンダー本体 (R フェンダー / 左右) ④を取り外します。

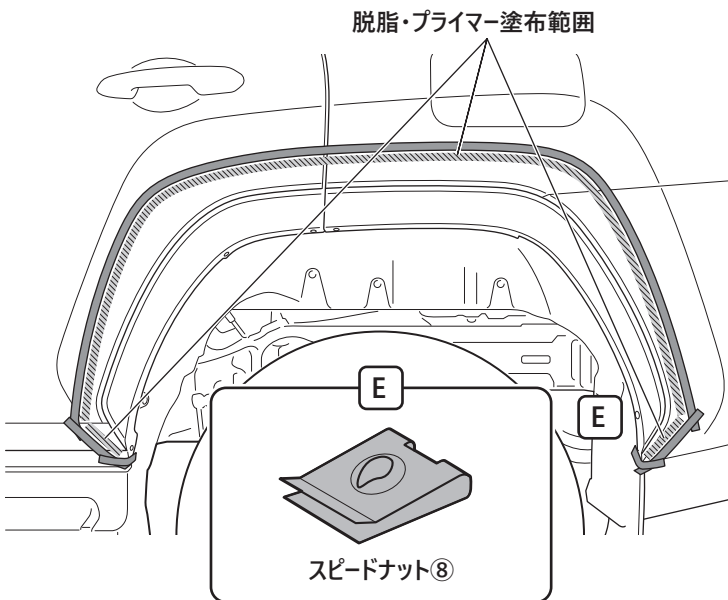




- 図を参照しマーキングした穴位置にドリルで Ø3、Ø5 の順で下穴をあけ、最後に Ø8 の本穴をあけます。

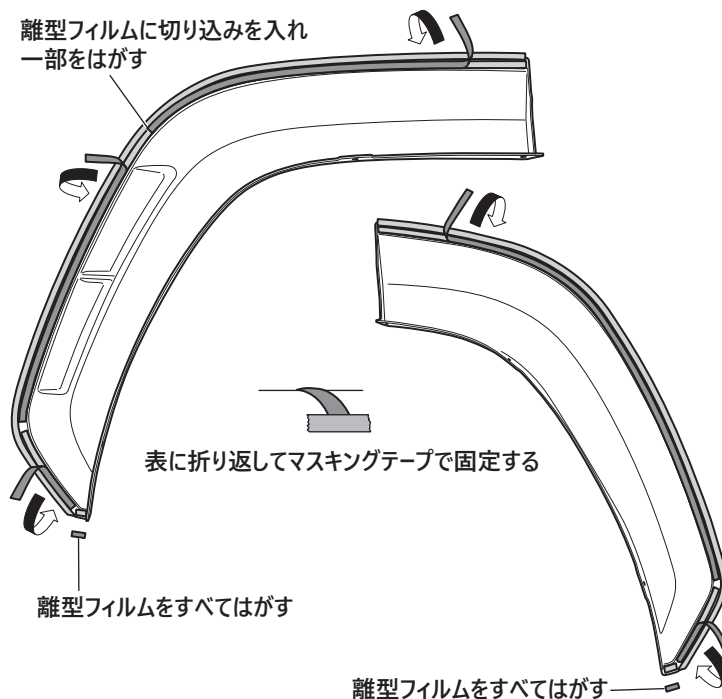
**⚠ 注意** 穴あけ加工は車体を損傷しないよう十分に注意をしながら行ってください。

- 丸やすりで穴のふちにできたバリを取り除きます。



- 図 E の箇所にスピードナット⑧を取り付けます。

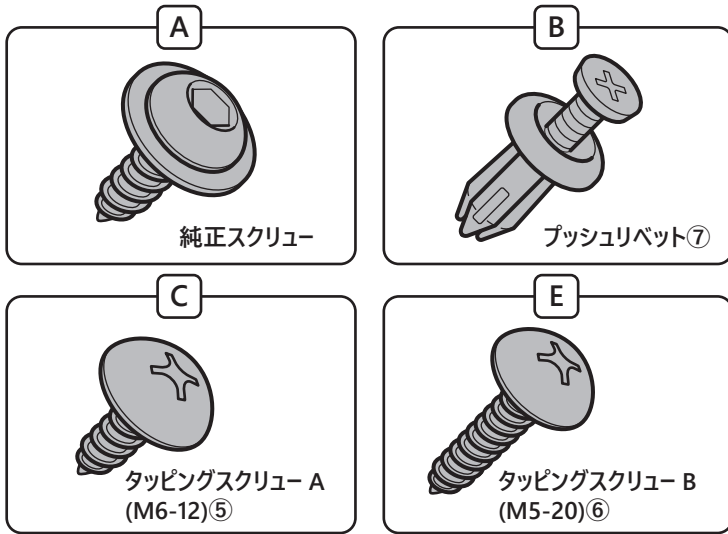
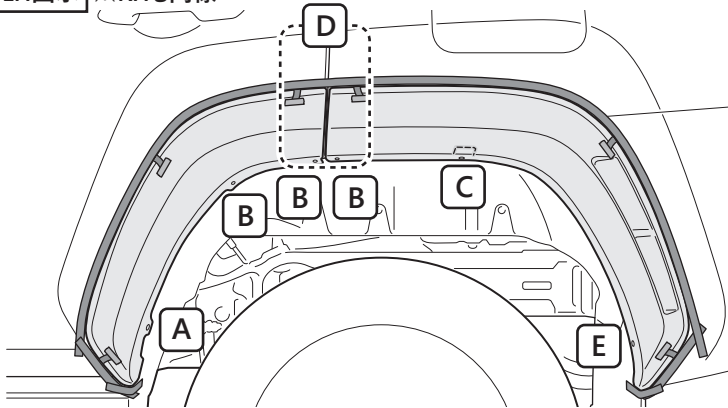
- 両面テープ⑪の接着面 (斜線部) を脱脂 / 洗浄し、同じ箇所に PAC プライマー⑬を塗布します。



- 図のように両面テープ⑪の離型フィルムを一部はがし、表面に折り返してマスキングテープなどで貼り付けます。

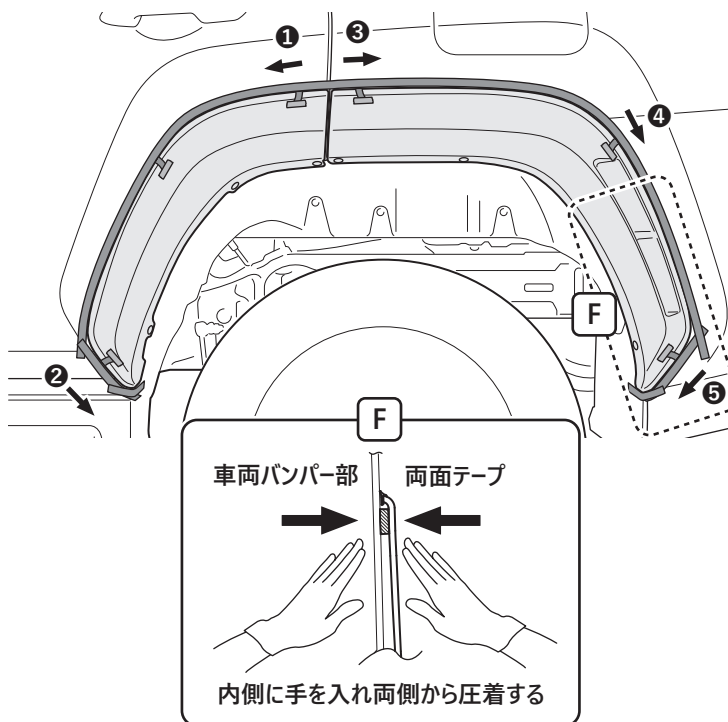
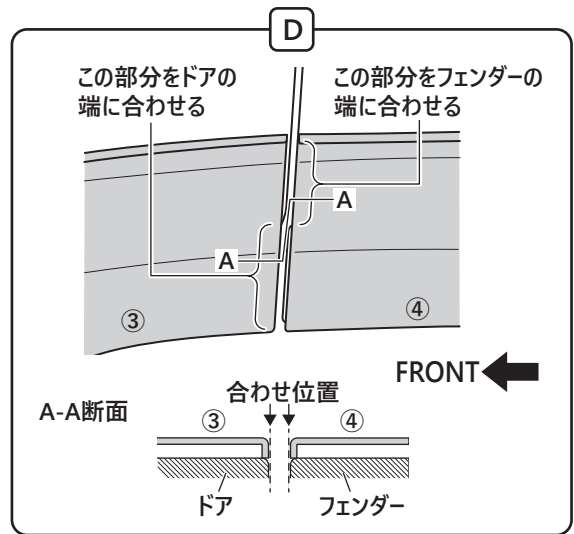
## 5. リヤ側の取り付け

LH図示 ※RHも同様



- オーバーフェンダー本体 (R ドア/ 左右) ③とオーバーフェンダー本体 (R フェンダー/ 左右) ④を車両にあてがい、図 A の箇所を純正スクリューで仮締めします。
- 図 B の 3 箇所をプッシュリベット⑦で固定します。
- 図 C の箇所をタッピングスクリュー A ⑤で仮締めします。
- 図 E の箇所をタッピングスクリュー B ⑥で仮締めします。

👉アドバイス 図 D の箇所、円弧、意匠面を必ず揃えてください。



- 上下左右のバランス、隙、穴位置などのズレがないことを確認し、折り返した両面テープ⑪の離型フィルムを図の順に引き抜きながら圧着します (①~⑤)。
- すべてのマスキングテープをはがします。
- 仮締め部を本締めします。

👉アドバイス 両面テープは気温が 15°C 以下になると接着力が低下します。気温が低い場合は、作業前に両面テープ及び被接触面をドライヤー等であたためてから作業を行ってください。

👉アドバイス 両面テープの圧着は 49N・m(5kgf/cm<sup>2</sup>) 以上で行ってください。

👉アドバイス 取り付け完了後、3時間程度は強い力をかけたり水に濡れない様に注意してください。両面テープのはがれや取り付け部分に隙間が発生する可能性があります。

### 取り付け状態の確認



**注意**

作業完了後は必ず取り付け確認を行ってください。ボルト類の締め付け忘れや両面テープ部の圧着不足などにより本体が脱落するおそれがありたいへん危険です。